

内藤通信

令和6年 第2回定例会 一般質問

vol.9

大好きな
ふるさと
仙台のために



太白区にお住まいの皆様方へ

初秋の候、皆様におかれましては益々御清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃は格別のお引き立てを頂き心から御礼申し上げます。

さて、令和6年第2回定例会にて一般質問をさせて頂いた内容について「内藤通信VOL.9」を作成致しました。以前から議会で取り上げている「南仙台駅西口改札設置」に向けての内容をはじめ、市民の皆様が安心して生活出来る環境作りについて様々伺って参りました。

これからも「大好きなふるさと仙台」のために、市民の皆様の声を聞かせて頂きながら頑張って参りますので、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年9月吉日

仙台市議会議員 内藤 良介



南仙台駅利便性向上策検討調査結果と今後の進め方について



南仙台駅西口改札設置について、地域説明会の依頼に答え開催していただいておりますが、当局としては皆様の声を聞いてどのように感じ、JR東日本との協議に臨んでいくのでしょうか。

自由通路を活用するなど実現可能と考えられる四つの案を取りまとめ、現在地域説明会を実施しています。JR東日本に対しましては、実現に向けまして具体的な協議を行ってまいりたいと考えてございます。

仙台市



今後のスケジュールですが、JR福田町駅移転建て替え後からとなると南仙台駅西口改札が完成するのは約20年後ということになります。

JR東日本との協議をこれから行っていく段階ではありますが、速やかに協議を開始し、南仙台駅の利便性向上が早く図られるよう、引き続き取り組んでまいりたいと存じます。

仙台市



あまりにも時間が掛かりすぎてしまうので、1日でも早く完成して頂きますよう求めます。

今泉工場再整備のタイミングでできる新たな取組について



今泉工場の建て替え事業について、基本計画の策定を進めているところと聞いておりますが他都市ではゴミから金銀や金属などを取り出す技術を活用しております。



是非本市も今泉工場再整備ではこのような事もしっかりと検討し、導入をすべきと考えます。

仙台市



例えば相模原市では令和3年度は金銀時価1億円相当を取り出すことに成功したとは発表がありました。相模原市には3,700万円相当の収入が入り、工場維持管理に当てるとされております。

焼却処理施設におきましては熱を回収し、発電や熱供給に活用することに加え、焼却灰等から金属回収を行うことは、脱炭素資源循環の観点はもとより、財源の確保の点でも重要であると認識しております。

仙台市



沼津市では焼却灰の中から落じん灰を回収し、そこに含まれる金属の抽出を行ったものを売却し、リサイクルを推進すると共に、処分費用の削減に繋げるとの事で、施設改修を行ったとの事です。

焼却灰等を資源として活用することについて、先進都市の事例や最新技術の動向を踏まえ、具体的な手法などを検討してまいりたいと存じます。

誰もが安心して利用できる 避難所とするための取組について



化学物質過敏症の方たちは避難所に
いけないとのことでした。医学的にも解
明されていないものでもございますが、
市民の約1割の皆様の事も考え調査・
研究していくことが必要だと感じます。

仙台市

未だ明らかになっていないことも多く、
現時点で具体的な対策等を定めることが
難しい状況でございますが、さらに調
査研究を進めてまいりたいと存じます。

日本初の新たな技術導入に 向けた取組について



経済産業省からファインバブル水は
様々なSDGsに貢献することが示され
ました。



トイレ洗浄の場合、清掃時間が40%
低減など実用例があります。このよう
な日本初の新たな技術を、例えば本市
の庁舎などに導入していくことは、維持
管理コスト、今後のSDGsに貢献して
いくためにも有効であると考えます。

仙台市

施設の清掃作業に活用した事例につ
きましては承知してございますが、ファ
インバブルの性質や効果が科学的にまだ
明らかになっていないものがあるなど、
導入には課題もあるというふうに認識
をしております。

仙台市

今後の技術開発や他都市の動向など
を注視しながら、新しい技術を用いた
庁舎の維持管理について研究をしてま
いります。

公正性と透明性が理解できる 教科書採択について



教科書採択について、令和2年にも「公
正性と透明性」が理解できる教科書採
択について求めました。
今年はどういうにして教科書採択を行
うのか伺います。

仙台市

宮城県から示された基本方針等を踏
まえ、本市の採択方針を決定しており、
今後専門的な調査を行う調査研究委
員会や、有識者や保護者、校長等によ
る教科書協議会の意見等も参考にし
ながら採択を行ってまいります。

日本の祝日を正しい知識で 学ぶことの重要性について



現在国民の休日は多くありますが、中
学生の皆様には正しい知識で認識をし
て頂きたいと考えております。



現在国民の休日は多くありますが、国
民の祝日である建国記念日の事などが
しっかりと記載されている教科書で学
んでいくことが教育となっていくのは
ないかと考えます。

市長

学校教育においては国民の祝日につ
いて関心を持たせるよう、成長に合わ
せた学びが提供されているものと認識
しております。

市長

学びの基礎となる教科書については教
育委員会が今後十分に議論を尽くすこ
とが重要であると考えております。

皆様のお声を頂き、問題の改善を進めています。

Case 1

四郎丸小学校北口にある通学路にて冠水している場所を補修して頂きました。
子供たちの安全のためにいち早く対応頂きました。



Case 2

太白団地入口にあるケヤキ並木の根上がり問題について、
本年度は7か所の対応をして頂きました。



Case 3

四郎丸にある農業用水の樹木が民地に入り込み問題となっておりましたが、
剪定・伐採をして頂きました。



活動写真



仙台市議会議員
内藤りょうすけ事務所

〒981-1105 仙台市太白区西中田5-27-40
TEL/FAX:022-242-0286
<https://naito-ryousuke.com/>

facebookは
こちらから



HPIは
こちらから

